

## 「フランススポーツメディカル視察研修会 ご参加者のコメント」

### 【埼玉県 理学療法士（女性）】

今回、私はフランススポーツメディカル視察研修に参加し、パリを中心にスポーツ大国フランスのトップレベルのメディカル体制の現状を視察し、各施設のメディカルスタッフやドクターから直接お話を聴いたりする大変、貴重な経験をしました。

ヨーロッパスタイルのメディカル体制をどのように評価し、日本のトレーナー界に何を取り入れることが出来るのか？ この視察で少しヒントをもらったような気がします。

理学療法士が開業権を持つフランスでは、スポーツ専門の理学療法士資格も整備されており、ドクターとも対等の関係でお互いが尊重し合って仕事をしている姿に、日本とは大きな違いを感じましたが、この研修に参加したことにより、自分の仕事に対する誇りや、更に治療技術の向上に努力しようという意欲が高まったような気がします。

### 【埼玉県 理学療法士（男性）】

フランス国営の選手強化施設やプロチームの訪問は、かなり奥深くまでコアな部分を視察でき、とても貴重な機会となりました。 トップ選手のリハビリ現場にも遭遇でき、日常の業務にもとても参考になるものでした。訪問先では、異なった競技種目のメディカル体制を比較しながら視察できたので、それぞれの特性や相違点が浮き彫りになり非常に興味深いものとなりました。

自分自身の技術の向上や、目指す将来像の確立にいい刺激になったと思います。

次回参加する時は、フランスのスポーツ行政や治療技術の特徴等をしっかりと事前に情報収集をして参加したいと思います。 ありがとうございます。

### 【青森県 高等学校体育教諭（男性）】

今回は、教諭という立場で参加させていただき、授業や部活動の指導に役立つ多くの事を学ぶ事ができました。又、公的な機関である国立の施設や、プロのトップクラブで研修をすることができ、施設や設備を視察できた事は本当に貴重な体験でした。

プロラグビーチームの練習見学も実現し、今後の指導活動にも大いに役立つものとなりました。

帰国後もあらためて魅力的で充実した海外研修であったと実感しています。

体育教諭のみならず、部活動の指導をされている先生方には是非とも参加していただきたい有意義な研修です。現地で対応していただいたコーディネーターや通訳の方、また他の参加者の皆様と楽しく過ごす事ができたことに深く感謝致します。

### 【東京都 管理栄養士（女性）】

今回、4つの施設を訪れ、それぞれの施設を案内していただいたスタッフや提供しているサービスやプログラムにそれぞれ独自の特徴があり、とても興味深い研修となりました。

各視察先において、「食」の面で共通していたのは、毎回の食事や軽食、サプリメント等を提供する場合、その品質をチェックすることはあっても、その選択はあくまでも摂る側（選手）の自主性を重んじるという点である。

訪問した2つの施設内レストランでも、メニューにエネルギー表示は一切されていなかったが、おそらくウェイトコントロールが必要な種目であろう女性選手が、赤身の薄いステーキとたっぷりのサラダ、パンを選択している姿が見られ、自主性が尊重され、選手たちが良く考えて行動をする土壌が出来ている国なのだと理解した。

こうした文化的な事柄も含めて、あらためて自分の国での運動選手のサポートについて考える良い機会となったことを、本研修会を企画していただいた皆様に感謝したい。